

■久米正雄 小説家、劇作家。漱石令嬢に失恋した体験を小説で流行作家になり、洒落な社交家として独特な位置。

くめまさお

足尾鉾毒始・1891＝ 長野県上田町で次男に生れる。

日清戦争始・1894＝ 3歳：

Bushidou・・1899＝ 8歳：小学校長だった父が御真影焼失の責任をとって自殺。

ビア国産化・1900＝ 9歳：

一家で福島県桑野村(郡山市)の母の実家に移転，

日露戦争終・1905＝14歳：

県立安積中学校時代に，河東碧梧桐門下の俳人としてその早熟の才を認められる。

伊藤博文暗殺1909＝18歳：

韓国併合・・1910＝19歳：_第一高等学校文科に進学してからは，同級の芥川竜之介・菊池寛の影響もあって，作家・劇作家を志し，

明治天皇没・1912＝21歳：

第一次大戦始1914＝23歳：句集「牧唄」出版後，*第3次{新思潮}に発表した社会劇「牛乳屋の兄弟」が有楽座で上演され，好評を博す。

民本主義・・1916＝25歳：東京帝国大学英文科を卒業。_第4次{新思潮}に発表した「競漕」のほか「父の死」，

ロシア革命・1917＝26歳：_戯曲「地蔵経由来」，

本格政党内閣1918＝27歳：*短編集「学生時代」が広く読まれるなど，学生生活や「新思潮」同人との友情のもつれを描いた軽妙で清新な好短編によって文壇的地歩を築くが，東大卒業前後に漱石令嬢に失恋した経緯を描いた長編「螢草」が，菊池寛の推挽を受けて成功したのをきっかけに，通俗小説の領域に進出。

原敬首相暗殺1921＝30歳：

水平社結成・1922＝31歳：*同じくその体験を素材にした長編「破船」がヒットし流行作家のトップに立った。

_“微苦笑”の造語や，

治安維持法・1925＝34歳：_評論「私小説と心境小説」もよく知られている。

金融恐慌・・1927＝36歳：

_昭和期に入ってから，実作者としてよりも文壇随一の洒落な社交家として推重され，

満州事変・・1931＝40歳：

二二六事件・1936＝45歳：

日中戦争始・1937＝46歳：

日米開戦・・1941＝50歳：

・ ・ ・ ・ ・ 1942＝51歳：日本文学報国会常任理事，

敗戦・ ・ ・ ・ 1945＝54歳：

_戦後，川端康成・高見順らと鎌倉文庫を創立して社長となり，{人間}を創刊，

_文壇に一石を投じるとともに，いわゆる鎌倉文士の大御所にもなって，

独立回復・・1951＝60歳：

メーデー事件・1952＝61歳：_没した。